

ふれあい通信

みんなのコーナー

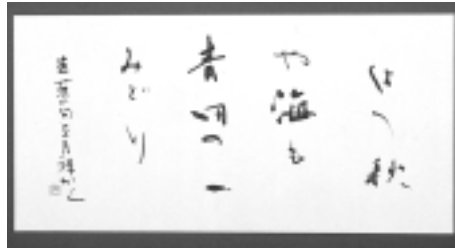
文 芸 風

俳句

掛け合いて買うもたのしき年の市

尾崎町 杉浦碧水氏

今月中旬から社寺の境内に、新年に用いる必需品のほとんどが出そろう年の市が立ちます。市内では花ノ木町の八幡社、今本町の白山比賣神社が特に有名です。雑踏の中にも早くも新春の気分が漂ってくるようです。



かな書は、わが国特有の文字であり、変体かなを多く使い、美しく表現しています。俳句・和歌を読むのに、釈文がないと、読むことが難しいとよく言われています。

今回の作品（松尾芭蕉の俳句「はつ秋や海も青田の一みどり」を、読める書（調和体）で表現しました。皆さんにも、書に親しみを感じていただきたいと思います。

「はつ秋や」（書）

三鈴会 天野 月祥氏

市民ギャラリー

やどかりのおひっこし（水彩画）



生きものがたくさんいる楽しい海をそうぞうしました。なみはいろいろな色をつかい、ほう石はゆびでくふうしてかいています。



桜井小2年
まぞれ ひとみ
真艸嶺 仁美さん

スモールアート

元気っ子アルバム



杉浦 未悠ちゃん（5歳／小川町）
たく 拓実くん（2歳）

絵を描く事が大好きな未悠と、演歌に合わせてマイク片手に歌うことが大好きな拓実です。90歳から2歳までの7人の大家族。毎日お祭りみたいになぎやかで楽しいよ。
(杉浦嘉信さん・委千代さんのお子さん)